

平成28年度理事会議案書

平成28年7月15日

全国積雪寒冷地帯振興協議会

次 第

日 時：平成28年7月15日（月）午後3時30分～
場 所：都道府県会館407室（東京都）

1 開 会

2 あいさつ

3 議 事

- (1) 第1号議案 平成27年度事業報告 1頁
- (2) 第2号議案 平成27年度決算報告 2頁
- (3) 第3号議案 平成28年度事業計画（案） 6頁
- (4) 第4号議案 平成28年度収支予算（案） 7頁
- (5) 第5号議案 平成29年度政府予算に関する
雪寒地帯対策関係要望骨子（案） 8頁
- (6) 第6号議案 平成29年度以降の組織運営の見直し 10頁

4 そ の 他

5 閉 会

第1号議案

平成27年度事業報告

1 理事会

- 平成27年6月1日(月) 都道府県会館(東京都)
以下について審議し、それぞれ議決されたほか、平成28年度政府予算に対する要望について意見交換を実施
 - (1) 平成26年度事業報告について
 - (2) 平成26年度決算報告について
 - (3) 平成27年度事業計画(案)について
 - (4) 平成27年度収支予算(案)について

2 政府予算の要望活動等

- 平成28年度政府予算に対する要望活動
平成27年6月18日(木)
自由民主党、関係省庁に対し、要望活動を実施
(雪寒地帯選出の国会議員に対しては会員道府県を通じて要望書を配付)

3 幹事会

- 平成28年3月23日(水)新潟県庁
以下についての意見交換、協議を実施
 - (1) 平成29年度以降の組織運営の見直しについて
 - (2) 平成29年度政府予算に対する要望項目について
 - (3) その他検討項目の協議

4 情報提供活動

- ホームページによる情報提供
ホームページ(<http://www.sekkankyo.org/>)による情報提供を行った。

5 監査

- 平成27年度決算の監査
平成28年5月12日(木) 魚沼市
平成28年5月11日(水) 津南町

第2号議案

平成27年度決算報告

平成27年度収支計算書

平成27年4月1日～平成28年3月31日

1 収入の部

(単位:円)

科 目		予算額	執行済額	差 異	備 考
繰入金		0	0	0	
繰入金		0	0	0	
雑収入		8,000	1,747	6,253	
雑収入		8,000	1,747	6,253	預金利息等
収入合計	A	8,000	1,747	6,253	

2 支出の部

(単位:円)

科 目		予算額	執行済額	差 異	備 考
事業費		1,700,000	825,832	874,168	
要望活動費		800,000	318,702	481,298	要望活動
情報活動費		250,000	174,312	75,688	ホームページ運営
調査研究費		200,000	41,806	158,194	幹事会
会議費		450,000	291,012	158,988	理事会
事務費		200,000	137,314	62,686	
旅費		150,000	119,764	30,236	事務局旅費
需用費		50,000	17,550	32,450	事務用品等
予備費		100,000	0	100,000	
支出合計	B	2,000,000	963,146	1,036,854	
当期収支差額	C(A-B)	△ 1,992,000	△ 961,399	△ 1,030,601	
前期繰越収支差額	D	7,145,471	7,145,471	0	平成26年度からの繰越金
次期繰越収支差額	C+D	5,153,471	6,184,072	△ 1,030,601	平成28年度への繰越金

収支計算書に対する注記

1 資金の範囲について

資金の範囲には、現金・預金、未収金・未払金を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金(普通預金)	545,610	591,660
定期預金	6,600,738	5,600,000
未収金	7,871	1,160
普通預金未払利息	11	4
定期預金未払利息	7,860	1,156
資 産 合 計	7,154,219	6,192,820
未払金	8,748	8,748
負 債 合 計	8,748	8,748
次期繰越収支差額	7,145,471	6,184,072

平成 27 年度 監 査 報 告 書

全国積雪寒冷地帯振興協議会規約第7条の規定に基づき、平成27年度の
会務及び会計について監査を実施したので、その結果を下記のとおり報告し
ます。

記

- 1 監 査 日 平成28年 5 月12日（木）
- 2 場 所 魚沼市役所
- 3 監査の範囲 平成27年度における会務及び会計について
- 4 提出を求めた書類 (1) 事業実施に関する書類
(2) 収入・支出に関する書類
(3) 預金通帳
(4) その他関係書類
- 5 監査の結果
関係書類を詳細に監査したところ、収入・支出その他について適正に処
理されているものと認める。

全国積雪寒冷地帯振興協議会

平成28年 5 月16 日

監 事

魚沼市長

大平悦子



平成 27 年 度 監 査 報 告 書

全国積雪寒冷地帯振興協議会規約第7条の規定に基づき、平成27年度の会務及び会計について監査を実施したので、その結果を下記のとおり報告します。

記

- 1 監 査 日 平成28年 5 月 11 日 (水)
- 2 場 所 津南町役場
- 3 監査の範囲 平成27年度における会務及び会計について
- 4 提出を求めた書類 (1) 事業実施に関する書類
(2) 収入・支出に関する書類
(3) 預金通帳
(4) その他関係書類
- 5 監査の結果
関係書類を詳細に監査したところ、収入・支出その他について適正に処理されているものと認める。

全国積雪寒冷地帯振興協議会

平成28年 5 月 11 日

監 事

上村 豊司 (上村) 印

第3号議案

平成28年度事業計画（案）

積雪寒冷地帯の道府県及び市町村が緊密に連携し、会の目的を達成するため次の事業を行う。

1 雪寒対策の推進

- (1) 政府及び主要政党に対し、要望実現に向けて要望活動を行う。
- (2) 幹事会において、引き続き雪寒対策の重要課題について調査研究を行う。
- (3) 雪寒地帯に関する各種情報の収集と会員間の情報共有を行う。

2 広報・情報提供

- ホームページ等により会員への情報提供を行う。
- 会員自治体の担当者向けのメール送信による情報共有を行う。

3 会議の開催

- 理事会を開催し、協議会の運営事項等を協議・決定する。

第4号議案

平成28年度収支予算(案)

平成28年4月1日～平成29年3月31日

1 収入の部

(単位:円)

科 目		本年度予算額	前年度予算額 (当初)	増 減	備 考
繰入金		0	0	0	
繰入金		0	0	0	
雑収入		1,000	8,000	△ 7,000	
雑収入		1,000	8,000	△ 7,000	預金利息等
収入合計	A	1,000	8,000	△ 7,000	

2 支出の部

(単位:円)

科 目		本年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
事業費		1,700,000	1,700,000	0	
要望活動費		800,000	800,000	0	要望活動
情報活動費		150,000	250,000	△ 100,000	ホームページ運営
調査研究費		300,000	200,000	100,000	幹事会
会議費		450,000	450,000	0	理事会
事務費		200,000	200,000	0	
旅費		150,000	150,000	0	事務局旅費
需用費		50,000	50,000	0	事務用品等
予備費		100,000	100,000	0	
支出合計	B	2,000,000	2,000,000	0	
当期収支差額	C(A-B)	△ 1,999,000	△ 1,992,000	△ 7,000	
前期繰越収支差額	D	6,184,072	7,145,471	△ 961,399	平成27年度からの繰越金
次期繰越収支差額	C+D	4,185,072	5,153,471	△ 968,399	平成29年度への繰越金

第5号議案

平成29年度政府予算に関する雪寒地帯対策関係要望書骨子（案）

<重点要望>

【国土交通省、総務省関係】

1 道路除雪費に係る国庫支出金の総額確保等

豪雪時に地方自治体が道路除雪を円滑に実施できるよう、道路除雪費に係る国庫支出金の総額を確保するとともに、一方、少雪時でも除雪体制を維持するために必要な経費に係る支援を要望する。

- (1) 地方自治体が安心して、万全の道路除雪ができるよう、道路除雪費、除雪機械購入費等に係る国庫支出金総額の確保
- (2) 豪雪時において、地方自治体の負担が増大しないよう、除雪補助の確実な実施及び臨時特例措置等による追加予算の確保
- (3) 雪寒地帯の道路除雪に関する特別な財政需要に配慮した特別交付税の配分
- (4) 少雪時にオペレーターの人件費の一部を補てんする基本待機料など除雪体制維持のための経費に対する支援制度の創設

【内閣府、国土交通省、総務省、経済産業省、農林水産省、環境省関係】

2 地域の除排雪体制整備等に関する対策の推進と支援の拡充

国の豪雪地帯対策基本計画の改定により追加された規定等に基づき、地域の除排雪体制整備等に関する予算の拡充など総合的な支援を要望する。

- (1) 普段降雪の少ない地域等で大雪となった場合の広域的な応援派遣の体制や費用負担等の仕組みづくり
- (2) 積雪による孤立集落解消のための、除雪機のヘリコプター等による輸送方法の研究と、必要な訓練等の実施についての検討
- (3) 空家等対策の推進に関する特別措置法の適切な運用と、空家等の除排雪を円滑に実施するための財政支援
- (4) 雪冷熱をエネルギー源として活用した施設の整備促進に向けた財政支援

<個別要望>

【内閣府、国土交通省関係】

○ 地吹雪等による車両滞留時の対策の推進

【総務省関係】

- 1 雪寒地帯の実情を十分に踏まえた地方交付税制度の充実
- 2 雪対策事業の推進（起債枠の確保）

【文部科学省関係】

- 国立研究開発法人防災科学技術研究所雪氷防災研究センターにおける雪氷防災に関する調査研究の充実

【厚生労働省関係】

- 住民の安全・安心確保対策の推進
 - (1) 除雪作業や見守りなど地域ぐるみで高齢者等の生活を支援する地域支え合い体制づくりの支援の実施
 - (2) 生活支援ハウスの整備を促進する支援制度の拡充及び制度の柔軟な運用
 - (3) 低所得者への灯油購入助成に対する財政支援

【経済産業省、総務省、環境省関係】

- 雪冷熱エネルギーの活用促進

【農林水産省関係】

- 1 雪冷熱エネルギーの活用促進
- 2 農業関係の豪雪被害の回避及び復旧に対する支援制度の創設
- 3 農用地の消雪促進に対する支援制度の創設

【農林水産省、国土交通省】

- 1 なだれ防止対策事業の推進
- 2 地すべり等融雪期災害対応への支援

【国土交通省関係】

- 1 住民の安全・安心確保対策の推進
 - (1) 生活道路除雪や高齢者の見守り等、地域ぐるみで安全・安心を確保するための取組に対する支援制度の創設・拡充
 - (2) 集落への小型除雪機械等整備に対する支援制度の創設
 - (3) 冬期集合住宅の整備・運営に対する支援制度の創設
- 2 克雪住宅の普及促進への支援
- 3 冬期鉄道輸送力の確保
- 4 航空路の安全かつ安定運航の確保
- 5 克雪のための技術開発（イノベーション）への支援制度の創設

第6号議案

平成29年度以降の組織運営の見直し

平成 29 年度以降の本会の組織運営を次のとおりとし、会員に対し意向確認を実施する。

- 国への政策提言活動など臨時的特別活動を主体とする現組織体制を維持する。
- 上記に係る活動経費 1,250 千円を年間予算とし、その財源を確保するために平成 17 年度以降当分の間凍結していた分担金（会費）を再開する。
- 各会員の徴収額は、以下の算出方式により設定する。

【分担金算出方法】

（1）道府県会員の負担額 以下の 2 要素を合算する

① 一律負担額 10 千円

② 特豪市町村割 0～135 千円

一律負担額以外を特別豪雪地帯の人口割合に応じ比例配分し算出
（人口は直近の国勢調査を採用）

（2）市町村会員の負担額 会員市…3 千円、会員町村…2 千円

※参考：理事会後の手続等について

- ① 分担金の支払いに係る会員の意向確認 （8～9月）
- ② 本会の規約改定に係る理事会の開催（年度内を目処に書面表決）
- ③ 分担金の徴収再開（29 年度～）